2024年度

日本マネジメント学会

第９０回全国研究大会

統一論題

挑戦する地域企業～人的資本経営への取り組み～

NIPPON ACADEMY OF MANAGEMENT

2024 年 10 月 4 日（金）～ 6 日（日）

KSU

九州産業大学

〒813-8503　福岡県福岡市東区松香台 2-3-1

日本マネジメント学会
会員各位

日本マネジメント学会 第９０回全国研究大会のご案内

大会実行委員長　木下耕二（九州産業大学）

日本マネジメント学会第 90 回全国研究大会は、統一論題『挑戦する地域企業の経営～人的資本経営への取り組み～』のもと、2024（令和 6 ）年 10 月 4 日（金）・5 日（土）・6 日（日）の日程で、10 月 4 日（金）はベルテクネ株式会社への企業見学、10 月 5 日（土）・6 日（日）は統一論題セッション、国際セッション、自由論題報告を九州産業大学にて開催いたします。

「人的資本経営」が、経営戦略と人材戦略の連動、ダイバーシティ＆インクルージョン、従業員エンゲージメントの向上、企業文化への定着などを包含し、時代のキーワードとして脚光をあびています。背景には、機関投資家の投資判断における ESG（環境・社会・企業統治）の考慮、人的資本を含めた無形資産比率の向上を通じた企業価値の増大という日本企業の課題、株主資本主義からステークホルダー資本主義への移行、人口減少という大きなトレンド下における新型コロナ禍後の急速な需要回復と人手不足、有価証券報告書発行企業における人的資本に係る開示の義務付け、長期にわたる生産性の低下などが挙げられます。

脚光をあびている「人的資本経営」ですが、これまでも我が国では、「企業は人なり」「人材ではなく人財」など人を経営資源の重要な要素として位置づけ、また経営戦略を実行することを念頭においた人事制度の策定や運用、従業員の満足度に留意した経営のかじ取りなどを行ってきた経営者は多かったものと思われます。これまでの「人的資本経営」とこれからの「人的資本経営」は、何が同じで、何が異なるのでしょうか。

そもそも、企業は各々固有性を有し、経営の重点は異なります。「人的資本経営」に関する打

ち手も〝各社各様〟のはずです。経営の立ち位置からは、「人的資本」への様々な取り組みは、企業価値向上の打ち手の一つに過ぎないという認識が重要との考え方もあります。

「人的資本経営」の機会を捉え飛躍する企業がある一方で、「仏作って魂入れず」状態の「人的資本経営」や実態はこれまでと大きくは変わらない「人的資本経営」が巷に溢れ、跋扈する可能性も否めず、これは日本企業の未来において憂慮すべき状況と言えます。

本大会には、「人的資本経営」という文言が脚光をあびる以前から、「人的資本」に着眼し、その充実、変革に取り組んできた企業経営者をお招きします。実学・一体で、「人的資本経営」のあり様、未来を議論いたしたく、会員の皆さま方におかれましては、万障お繰り合わせの上、ふるってご参加くださいますようお願い申し上げます。

日本マネジメント学会第 90 回全国研究大会 実行委員会

大会実行委員長　木下 耕二（九州産業大学）

大会実行副委員長　郭 智雄（九州産業大学）

実行委員　土井 一生（九州産業大学）、西村 香織（九州産業大学）

根本 篤司（九州産業大学）、後藤 浩司（九州共立大学）

◇お問い合わせ先　E-mail kk1963@ip.kyusan-u.ac.jp　木下 耕二

日本マネジメント学会　第 90 回全国研究大会プログラム

統一論題　挑戦する地域企業～人的資本経営への取り組み～

10 月 4 日（金）

■14：30～17:00 企業見学

訪問先企業名：ベルテクネ株式会社

精密板金加工メーカー。決算書（含、役員報酬額）の開示、様々な働き方改革などを通じた「見える化」と「社員主体経営」を推進することで、「社員の経営への貢献の実感」と「経営陣と社員の信頼関係の構築」につなげ、安定した業績を継続しています。

訪問先住所：福岡県粕屋郡須恵町大字上須恵 1495 番地の 1

参加定員：10 名（先着順）

参加申込：本大会プログラム最終頁「参加要領」をご参照のうえお申込みください。

集合日時・場所： 参加者に詳細を別途ご連絡いたします。

10 月 5 日（土）

■9：45～ 受付［九州産業大学 1 号館 7 階］ ※会員控室は 1 号館 7 階 Ｎ７０２講義室 です。

■10：15～10：25 開会の挨拶 ［1 号館 7 階 Ｓ７０１講義室］

学 会 長 井上 善海 氏（法政大学）

大会実行委員長 木下 耕二 氏（九州産業大学）

■10：25～14：25 統一論題セッション 1 テーマ 1：経営戦略と人的資本経営の実践と今後 司会：野林 晴彦氏（金沢星稜大学） 会場：1 号館 7 階 Ｓ７０１講義室 ［報告：40 分×3 計 120 分］	
10：25～11：05	報告者 1：**池内 比呂子 氏（株式会社テノ．ホールディングス 代表取締役）** テーマ 1：「企業の未来を創るパーパス経営～理念から実践へ～（仮）」
11：05～11：45	報告者 2：**甲斐 稔康 氏（興電舎 代表取締役）** テーマ 2：「東九州の中核企業をめざして取り組んだ組織経営への変革（仮）」
11：45～12：25	報告者 3：真木 圭亮 氏（九州産業大学） テーマ 3：「人的資本経営は流行で終わるのか？ーマネジメント・ファッションの視点からの検討ー（仮）」

12：25～13：25 休憩

■13：25～14：25 統一論題セッション 1（パネルディスカッション） 会場：1 号館 7 階 Ｓ７０１講義室

代表質問者：亀倉　正彦氏（名古屋商科大学）
パネラー：池内　比呂子　氏（株式会社テノ．ホールディングス　代表取締役）
甲斐　稔康　氏（興電舎　代表取締役）
真木　圭亮　氏（九州産業大学）
司会：野林　晴彦　氏（金沢星稜大学）

14：25～14：35　休憩

■14：35～15：25　自由論題セッション/国際セッション
会場：１号館N　４階［報告：25 分、コメントおよび質疑：15 分　計 40 分］

		A会場 ［N４０５B講義室］	B会場 ［N４０６A講義室］	C会場 ［N４０６B講義室］ 【国際セッション】
14：35 ～ 15：15	報告者	桶川　理恵　氏 （法政大学大学院）	遠藤　おり恵　氏 （石巻専修大学大学院）	発表人数は２～３人？ 現在、韓国経営教育学会の国際委員長に募集を依頼。 発表時間は１人 40 分以内で、報告、コメント、質疑応答。 これまでは、司会者のみ国際委員会で決定（コメンテーターは決めない）。 使用言語は英語または日本語。 大会開始２ヶ月前（8/4 頃まで）までに「発表者の氏名、所属、発表テーマ」の連絡あり。１ヶ月前（9/4 頃まで）に原稿送信あり。
	テーマ	従業員エンゲージメント向上に関する一考察～タイ日系製造業のホワイトカラーとブルーカラーを対象に～	中小企業におけるインターナル・マーケティングの検証	
	コメンテーター	○○　○○　氏 （○○大学）	○○　○○　氏 （○○大学）	
	司会	○○　○○　氏 （○○大学）	○○　○○　氏 （○○大学）	
15：15 ～ 15：55	報告者	税所　哲郎　氏 （国士舘大学・長崎大学）	亀川　雅人　氏 （文教学院大学大学院）	
	テーマ	グローバルビジネスにおけるサプライチェーン攻撃に関する一考察	株価純資産倍率(PBR)の理論的解釈と実務上の問題	
	コメンテーター	○○　○○　氏 （○○大学）	○○　○○　氏 （○○大学）	
	司会	○○　○○　氏 （○○大学）	○○　○○　氏 （○○大学）	

15：55～16：05　休憩

■16：05～16：15　功労表彰　　会場：１号館７階　Ｓ７０１講義室
表彰者：○○　○○　氏（韓国○○○○　理事長）
司　会：文　載皓氏（常葉大学）

16:15～16：20　会場セッティング

■16：20～17：10　特別講演　　会場：１号館７階　Ｓ７０１講義室
講演者：鐘川　喜久治　氏（ベルテクネ株式会社　会長）
テーマ：「社員と共に成長する社員主体経営（仮）」
司　会：木下　耕二　氏（九州産業大学）

17：10～17：15　**移動**

■17：15～17：20　開催校からのご挨拶 九州産業大学商学部長　髙木 昇 氏	会場：１号館１階 アルテリア
■17：20～18：50　懇親会	会場：１号館１階 アルテリア

10 月 6 日（日）

■9：15～　受付［九州産業大学　１号館７階］　※会員控室は１号館７階 Ｎ７０２講義室 です。

■9：30～13：30　統一論題セッション２　テーマ２：人的資本経営研究の現在と今後の展望 司会：古市 承治 氏（長崎県立大学） 会場：１号館７階 Ｓ７０１講義室　［報告：40 分×3　計 120 分］	
9：30～10:10	報告者１：首藤 洋志 氏（文教大学） テーマ１：「サステナビリティ情報の開示とパーパス―人的資本と多様性を踏まえた会計学からのアプローチ―（仮）」
10：10～10：50	報告者２：浅野 浩美 氏（事業創造大学院大学）、一守 靖 氏（事業創造大学院大学）、内田 康郎 氏（兵庫県立大学）　※浅野先生（1 名）が報告 テーマ２：「人的資本の測定・開示と企業経営～〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇～（仮）」
10：50～11：30	報告者３：船岡 健太 氏（九州産業大学）、姚 智華 氏（北九州市立大学） ※船岡先生（１名）が報告 テーマ３：「女性役員比率と企業価値（仮）」

11:30～12：30 休憩

■12：30～13：30　統一論題セッション２（パネルディスカッション） 代表質問者：〇〇 〇〇（〇〇大学） パネラー：首藤 洋志 氏（文教大学） 浅野 浩美 氏（事業創造大学院大学） 船岡 健太 氏（九州産業大学） 司会：古市 承治 氏（長崎県立大学）	会場：〇号館〇階〇〇講義室

13：30～13：40　休憩

■13：40～15：00　**自由論題セッション**

会場：２号館Ｅ　４階［報告：25 分、コメントおよび質疑：15 分　計 40 分］

		A会場 ［Ｅ４０５講義室］	B会場 ［Ｅ４０６講義室］	C会場 ［Ｅ４０７講義室］
13：40 ～ 14：20	報告者	楊 童尧 氏 （明治大学大学院）	鷲谷 佳宣 氏 （慶応義塾大学）	？研究部会セッション ？研究部会合同セッション ※第 87 回大会（2023/6、文教大）にて実施した産学交流セッション（実・学一体推進委員会、経営コンサルティング研究部会、経営革新研究部会：共同推進企画）のようなセッション
	テーマ	日本のアニメーション制作における取引変容についての考察	拡張を含む理念浸透に影響を及ぼす要因の検討	
	コメンテーター	○○ ○○ 氏 （○○大学）	○○ ○○ 氏 （○○大学）	
	司　会	○○ ○○ 氏 （○○大学）	○○ ○○ 氏 （○○大学）	
14：20 ～ 15：00	報告者	高橋 真実 氏 （周南公立大学）	安西 由美江 氏 （星城大学）	
	テーマ	教育を起点とした問題解決エコシステムの構築	戦略的提携における異文化組織マネジメント －ボードメンバーの視点から－	
	コメンテーター	○○ ○○ 氏 （○○大学）	○○ ○○ 氏 （○○大学）	
	司　会	○○ ○○ 氏 （○○大学）	○○ ○○ 氏 （○○大学）	

■15：10　**閉会の挨拶**　［１号館７階　Ｓ７０１講義室］

組織委員長　當間 政義 氏（和光大学）

［九州産業大学］

813-8503　福岡県福岡市東区松香台 2-3-1

地図・アクセ

現在作成中

【最寄駅からのアクセス】

■JR 鹿児島本線／九産大前駅　下車 1 号館まで徒歩約 10 分

■東京メトロ丸ノ内線／御茶ノ水駅（駅番号：M20）下車徒歩約 3 分

■東京メトロ千代田線／新御茶ノ水駅（駅番号：C12）下車徒歩約 5 分

■都営地下鉄三田線・新宿線、東京メトロ半蔵門線／神保町駅（駅番号：I10・S06・Z07）下車徒歩約 5 分

リバティタワー（大会会場）

統一論題など：1 階、自由論題：7 階

懇親会：17 階

企業見学のお申し込みについて

見　　集合

勝手ながら、**参加定員は 12 名（先着順**、実行委員等を除く）といたします。参加ご希望の方は、次ページにあります参加申込 Web サイト（google フォーム）へお申し込みください（本ページ下部にも QR コードがあります）。お名前、ご所属、電子メールアドレス、携帯電話番号のご連絡をお願いします。**参加申込の締め切りは、2024 年 5 月 24 日（金）**とさせていただきます。

お申し込みの結果につきましては、5 月 24 日（金）より、順次電子メールにて回答いたします。

お問い合わせ：mokuoku@meiji.ac.jp（明治大学　奥山雅之）

【見学先】東京港（国際物流拠点など）

地図はこちら

【集合・出発場所】日本橋船着場

日本橋一丁目 9 番先（日本橋川）

地図：QR コード（外部サイト https://nihonbashi-info.tokyo/cruise/へリンク）

アクセス：日本橋駅 B12 出口徒歩 1 分又は三越前駅 B6 出口徒歩 1 分

【到着・解散場所】日の出桟橋（予定）

※この見学は、一般社団法人東京港運協会のご厚意によって実現しました。

参加定員：12 名

18 時ごろ日の出桟橋に到着後、国際物流の担当者を交えての意見交換会を予定しております（任意参加、会費制）。

【概要】

東京港は約 4,000 万人の人口を有する日本中枢の経済圏である首都圏を背後にひかえ、極めて重要な海上物流の基地としてその役割を果たしています。

今回は、水上タクシーより、ダイナミックに変貌を遂げる東京港の各種施設などご覧いただきます。

東京港施設概要（資料：東京都東京港管理事務所）

スケジュール概要

16：15　日本橋船着場集合、出発

18：00　日の出桟橋到着

　　意見交換会会場へ移動

19：45　意見交換会終了

QR コードからのお申し込みはこちら

（全国研究大会申込フォーム）

◇◇ 参 加 要 領 ◇◇

【大会参加（含、企業視察参加）お申込み方法・大会参加費お支払い】

■Web サイト、QR コードからのお申込み・支払い

Peatix 決済システムを用いて、大会参加をお申込みください。また大会参加費をお支払いください。

右記の QR コードを読み込み、あるいは、以下の URL にアクセスいただき、必要事項を記入の上、お申し込み・支払いください。不参加の場合、ご連絡は不要です。

https://peatix.com/event/4057058

大会参加費のお支払いは、クレジットカードまたはコンビニ払いがご使用いいただけます。大会参加費のお支払いより、大会参加お申込み完了となります。大会参加費お支払い後の返金はできません。

■学会メール内 URL からのお申し込み

日本マネジメント学会より、第 90 回全国研究大会の申し込みに関する案内を、学会の電子メールよりご連絡いたします。このメール内に記載されております URL（上記 URL と同じ）にアクセスいただき、必要事項をご記入の上、お申し込み・支払いください。不参加の場合、ご連絡は不要です。

■大会参加お申し込み・大会参加費お支払い期日

2024 年 9 月 22 日（日）までにお願いいたします。

■大会参加費】

大会参加費は以下の通りです。領収書は、大会参加お申し込み・参加費お支払い完了後、Peatix の注文履歴画面または申し込み詳細メールから、アクセスが可能です。

		会員	当日申込／非会員
大会参加費 ※1	一　般	￥１０，０００	￥１２，０００
	院　生※2	￥５，０００	￥６，０００
弁　　当 ※3	￥１，０００（10 月 5 日、6 日の各々1 食の代金）		

※１：大会参加費のみにて懇親会にご参加いただけます。

※２：大学院生の方は院生参加費にてご参加いただけます。当日受付の際、学生証をご提示ください。

※３：昼食（弁当）が必要な方はお申し込みください。１食につき 1,000 円です。

大会開催会場付近にコンビニがございます（食事ができる施設は限られております）。

【報告要旨集】

報告要旨集は電子版（PDF）のみとし、ペーパーレス化を図ります。

ダウンロードURL等は別途ご連絡さし上げます。